

# 多層膜の金属汚染分析

## 概要

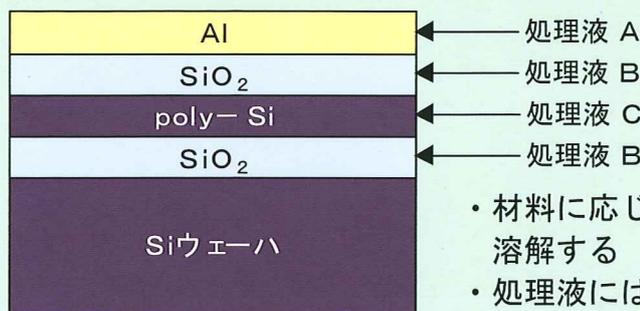
多層膜を1層ずつ溶解して、各層の金属汚染を分析する

- ・分析法：誘導結合プラズマ質量分析法（ICP-MS法）
- ・検出レベル： $5 \times 10^8$  atoms/cm<sup>2</sup>

## ポイント

- ・処理液の種類・濃度を最適化し、多層膜を1層ずつ溶解する技術を開発
- ・内部標準法による高感度定量を実現

## ● 多層膜の分析例



- ・材料に応じた処理液を選択し、1層ずつ溶解する
- ・処理液には内部標準を添加しておく

## ● 処理液の開発例（α-Si膜の溶解）

【溶解前】

α-Si  
Siウエーハ

一般的な処理液  
(フッ酸+硝酸)

→

→

【溶解後】

新規開発液  
均一に溶解！

株式会社 三井化学分析センター

<http://www.mcanac.co.jp>

営業部 ☎ 03-5524-3851